

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 ご利用の小学校区として当てはまる答えの番号に○をつけてください。

1. 石動 2. 東部 3. 大谷 4. 蟹谷 5. 津沢

お子さんとご家族の状況についてうかがいます。

問2 お子さんの生年月月をご記入ください。□内に数字でご記入ください。

平成・令和 □□ 年 □□ 月生まれ

問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末っ子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 □□ 人 末っ子の生年月月 平成・令和 □□ 年 □□ 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号に○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 問4で、「1. 母親」又は「2. 父親」に○をつけた方にうかがいます。この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号に○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号に○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母
5. その他()

お子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号に○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問7で、「1.」または「2.」に○をつけた方に伺います。

問8 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号に○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的な負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他()

問9 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号に○をつけてください。

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 小学校、教育センター
5. 放課後児童クラブ
6. ファミリー・サポート・センター、社会福祉協議会
7. NPO等(一時預かり、さんさん広場等)
8. 県厚生センター・市健康福祉課
9. 子育て支援施設(家庭児童相談室等)
10. 民生委員・児童委員
11. かかりつけの医師
12. 自治体の子育て関連担当窓口(こども家庭課等)
13. その他(例: 公民館、保育所)

問10 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者等)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

問11 お子さんへの接し方について、自分が当てはまると思う番号に○をつけてください。

1. 子どもを叩いたり、つねったりする
2. 食事を与えない
3. お風呂へ入れない等、世話をしない
4. 何度でもできるまでやらせる等、厳しくしつける
5. 言葉(大きい声)で脅す
6. 子どもからの働きかけを無視する
7. その他()
8. 1. ~7. のような接し方をすることはない

問12 児童虐待や不適切な子育ての防止について、最も効果的だと思う番号に○をつけください。

1. 子育てや児童虐待について相談できる窓口(家庭児童相談室等)の充実
2. 子育てを支援する一時預かりやホームヘルプサービス等の施策の充実
3. 市・児童相談所・学校・警察・医療機関等、関係機関のネットワークの強化
4. 虐待や不適切な子育てを防止する親力向上講座の開催
5. 親同士の集まりでの経験談や意見交換等の自立的な活動の充実
6. 児童虐待防止の啓発活動
7. 子育てしやすい地域社会の形成
8. その他()

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問13 就労形態についてお答えください。(父母それぞれ当てはまる番号に○)

	父	母
1. フルタイムで就労している	1	1
2. パートタイム、アルバイト等で就労している	2	2
3. 以前は就労していたが、現在は就労していない	3	3
4. これまでに就労したことがない	4	4

※フルタイム…週5日、1日8時間程度の就労。育児・介護休業中も含む。

※パートタイム、アルバイト等…「フルタイム」以外の就労。育児・介護休業中も含む。

問14 普段の就労時間について、最も多いパターンをお答えください。(父母それぞれ当てはまる番号に○)

	父	母
1. 1日3時間未満	1	1
2. 1日3時間以上8時間未満	2	2
3. 1日おおむね8時間	3	3
4. 1日8時間超(残業をすることが多い)	4	4

問15 普段の就労時間帯について、最も多いパターンをお答えください。(父母それぞれ当てはまる番号に○)

	父	母
1. 主に昼間の就労	1	1
2. 主に夜間の就労	2	2
3. 昼間・夜間の就労、いずれもある	3	3

問13で、「2.」「3.」「4.」に○をつけた方に伺います。

問16 今後、フルタイム就労への転換を希望されますか。(父母それぞれ当てはまる番号に○)

	父	母
1. 出来ればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. 出来ればフルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない	2	2
3. 今後(も)パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する	3	3
4. 今後(も)就労せず、子育てや家事に専念したい	4	4

お子さんの放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望についてうかがいます。

問17 お子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。(低学年・高学年のそれぞれ当てはまる番号に○)

場所	1～3年生	4～6年生
1. 自宅	1	1
2. 祖父母宅や友人・知人宅	2	2
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	3	3
4. 児童館 ※現在、小矢部市にはございません。	4	4
5. 放課後子ども教室	5	5
6. 放課後児童クラブ(学童保育)	6	6
7. ファミリー・サポート・センター	7	7
8. その他(公民館、公園など)	8	8

問17で、「6.」に○をつけた方にうかがいます。

問18 お子さんについて、土曜日、日曜・祝日、長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用を希望しますか。（低学年・高学年のそれぞれ当てはまる番号に○）

時期	1～3年生	4～6年生
1. 土曜日	1	1
2. 日曜・祝日	2	2
3. 長期の休暇期間中	3	3

お子さんの「不定期」な保育事業や一時預かり等の利用についてうかがいます。

問19 お子さんについて、日中の「定期的な」保育や、病気やけがでの利用以外に、私用、不定期の就労等の目的で、「不定期に」利用している事業はありますか。（当てはまる番号に○）

1. 一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）
2. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
3. 夜間養護等事業：トワイライトステイ（児童養護施設、母子生活支援施設などで休日・平日の夜間、子どもを保護する事業） 注：現在、小矢部市ではこの事業は実施していません
4. ベビーシッター
5. その他（ ）
6. 利用していない

問19で、「6.」に○をつけた方にうかがいます。

問20 利用していない理由は何ですか。（当てはまる番号に○）

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（ ）

お子さんの「不定期」な子育て支援事業の利用についてうかがいます。

問21 お子さんについて、日中の「定期的な」保育や、病気やけがでの利用以外に、私用、不定期の就労等の目的で、「不定期に」利用している事業はありますか。また、今後（も）利用したいですか。
（当てはまる番号に○）

	利用したことがある	今後利用したい
1. 子どもの相談等（思春期相談、予防接種、フッ素洗口）	1	1
2. 子育ての総合相談窓口（家庭児童相談室）	2	2
3. ファミリー・サポート・センター事業	3	3
4. NPOの一時預かり事業	4	4
5. 地区児童クラブ事業	5	5
6. 教育センターの教育相談室	6	6
7. 砺波地区教育センターのにこにこ相談会	7	7
8. 放課後子ども教室	8	8
9. 子どもを対象とした公民館事業	9	9
10. 小矢部市発行の子育てガイドブック	10	10
11. 病児・病後児保育サービス	11	11

お子さんの病気やケガの際の対応についてうかがいます。

問22 お子さんが、病気やけがで通常の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法についてお答えください。（当てはまる番号に○）

1. 父親が休んだ
2. 母親が休んだ
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった
4. 父親又は母親のうち、就労していない方が子どもをみた
5. 病児・病後児の保育を利用した
6. ベビーシッターを利用した
7. ファミリー・サポート・センターを利用した
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた
9. その他 ()
10. 事業が利用できないような事態はなかった

問22で、「1.」から「9.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問23 お子さんが病気やけがの際、以下の病児・病後児のための保育施設等を今後（も）利用したいですか。（当てはまる番号に○）

1. 病児・病後児保育サービス
2. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（ファミリー・サポート・センター等）
3. その他 ()
4. いずれも利用したいとは思わない

問23で、「4.」に○をつけた方にうかがいます。

問24 利用したいと思わない理由は何ですか。（当てはまる番号に○）

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他 ()

問22で、「3.」から「9.」に○をつけた方にうかがいます。

問25 お子さんが病気やけがの際、仕事を休んで看たいと思われませんか。（当てはまる番号に○）

1. できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい
2. 子どもの看護を理由に休みをとることは難しい
3. 自営業のため休みをとることは難しい
4. 休暇日数が足りないため休むことは難しい
5. その他（ ）
6. 頼れる人・場所があるため、父母が休む必要はない

最後に、地域の子育て支援事業全般についてうかがいます。

問26 最後に、教育・環境の充実等、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

お手数ですが、お渡しした封筒に戻して、

2月29日(木)までに、学校へご提出ください。